

自動車環境管理実績報告書

1 自動車使用台数

	計画策定時	2020年度実績
使用する自動車の台数	54	64

2 自動車から発生する温室効果ガス及び排出ガス量の排出量

CO ₂ 排出量	2020年度実績排出量(t)	42.5
	目標(計画期間平均排出量)(t)	37.1
NO _x 排出量	2020年度実績排出量(kg)	2.1
	目標(計画期間最終年度排出量)(kg)	1.5
PM排出量	2020年度実績排出量(kg)	0.0
	目標(計画期間最終年度排出量)(kg)	0.0

3 特定低公害・低燃費車等の導入の取組に関する報告事項【基本対策】

内	容
	<p>・業務用車両のリース契約更新時においては、東京都が定める特定低公害・低燃費車の導入を検討する。</p>

4 エコドライブの取組に関する報告事項【基本対策】

報 告 事 項	内 容
エコドライブに関する対策	<p>適正運転の実施</p> <p>車両単位で月毎に走行距離及び給油量を記録することで燃費等の記録管理を徹底して行い、使用状況を把握するとともに適正な管理を行っている。</p>
	<p>適正運転の実施</p> <p>エコドライブ10の案内を掲示、配布することによりエコドライブのルール意識の徹底を図る。</p>
	<p>車両の維持管理</p> <p>日常点検・整備のマニュアルを各庶務担当者に周知して、適正な点検整備による燃費の維持を行っている。</p>

5 自動車使用の合理化の取組に関する報告事項

報 告 事 項		内 容
車両の有効利用の促進	共同輸配送の促進	人事異動等の荷物配送については同一ビル内の部署における集荷・仕分け等の業務を共同化して実施することで積載効率及び輸送効率の向上を図った。
その他自動車使用の合理化に関する計画事項	公共交通機関の利用の促進	現場までの移動には、公共交通機関を極力利用し、自転車・徒歩による移動を推奨する。
	情報化の推進	VICS（道路交通情報通信システム）搭載カーナビゲーションシステム等を利用することで渋滞を回避し、効率的な運転を実施する。
	物流施設の高度化、拠点の整備等	移動時における路上駐車 of 自粛を推進している。

6 他者の自動車を利用する場合における自動車環境負荷を低減するための取組に関する報告事項

報 告 事 項	内 容
低公害・低燃費車等の利用割合の向上	委託契約等において、契約履行時に使用する車両はディーゼル車規制に関する条例適合車とする旨を受託者に求める。
エコドライブの推進	エコドライブ10のポスターを社内に掲示する。

7 その他自主的な取組に係る報告事項

報 告 事 項	内 容
自社のHPに環境情報を公開	自社のHPにおいて環境管理計画書及び実績報告書を公開している。
自動車環境負荷を低減するための取組に係る第三者評価の取得等の状況	
<input type="checkbox"/> ISO14001 (年取得)	<input type="checkbox"/> グリーン経営認証 (年取得)
<input type="checkbox"/> エコアクション21 (年取得)	<input type="checkbox"/> その他 () (年取得)
<input type="checkbox"/> 東京都貨物輸送評価 (年取得)	<input type="checkbox"/> グリーン・エコプロジェクト (年参加)